|  |  |
| --- | --- |
| **23**（月） | ５ |
|  |  |
|  | Remnantのときは、とてもなです。このには、のえではなく、のみことばだけをるようにしましょう。どんなのみことばをしてればよいのでしょうか。１つ、つのりのです。まず、キリストのによってわれたことをするがあります。そして、のでもいておられることをする、のにしていることをするです。２つ、のです。\*モーセには、がでえられたがされています。をむに、このをRemnantにさせたのです。３つ、ヨシュアとカレブにするです。このはしいでもがでえられたカナンのにきました。モーセがんだも、モーセとともにいたように、あなたとともにいるとわれたをってをしたのです。４つ、ヨルダンのです。をらないに、ヨルダンがかれることをせてくださいました。のみことばがめばきがこるというをせてくださったのです。そして、はRemnantにするためにをてられました。Remnantのとき、のみことばをするをたててみましょう。\*モーセ：のの、エジプト、レビ、、のこと |
|  | 、のたましいのにのみことばがされますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン22024.4.27.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **24**（火） | のクリスマス |
|  | **ロマ16章25～27節**　の、すなわち、イエス・キリストをえるによって、また、にわたってされていたのによって──(25) |
|  | なはのえにつながります。はなので、なをかれば、ずはれます。なをかるとは、つのをかることです。１つ、はのキリストです。のをったヨセフとモーセをして、エジプトと237か５にががりました。のからおられたキリストは、のとおり、となって（\*）られました。そして、からされました。もそのでればのはれます。のでたちといつもともにおられ、、さばきとしてたれます。なをかれば、のがかれて、がにいられるようになります。２つ、はイエスがたちにくださったのです。はたちのやぐらになってくださいます。そして、をかすとしるべをたちにくださいました。３つ、はのです。はにわたってされていて、やらかにされ、そのがとこしえまであります。このなをれば、ののがるしかありません。Remnantはなのをして、になをえるをめましょう。\*-がのをうためにとしてこのにられたことをする |
|  | 、なをえてください。キリストがどんななのかにることができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン2023.12.25.クリスマス礼拝 |

|  |  |
| --- | --- |
| **25**（水） | がくださったのみ |
|  | **ロマ5章1～8節**　しかし、たちがまだであったとき、キリストがたちのためになれたことによって、はたちにするごのをらかにしておられます。(8) |
|  | はRemnantをと、にるわざわいをめるとしてばれました。それゆえ、Remnantがるつのがあります。１つ、のわざわいをめるをりましょう。はをしてわざわいがたごとに、のをえられました。315、614、エジプト318、イザヤ714、マタイ1616、ローマ116～17のです。２つ、のわざわいをめるをりましょう。のをったをしてがかされ、がかされます。のののをったRemnantをしてエジプトとバビロン、ローマ、イスラエル、がかされるきがこりました。３つ、をかすをりましょう。70にイスラエルはれましたが、をったをしてがかされました。313、ローマがキリストをローマののだとしました。そのときからがこりました。びをしてのになったとき、をっているをしてがこりました。Remnantはがくださったのみであるがれるようにとにりましょう。 |
|  | 、がくださったのみであるイエス・キリストのをれますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.04.28.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **26**（木） | といのち |
|  | **ロマ6章23節**　のはです。しかしのは、たちのキリスト・イエスにあるのいのちです。 |
|  | くのがをれてにんだでのことでっています。Remnantは、つのことによってにんでいるがされるのをましょう。１つ、をきましょう。にはヒーリング(やし)のえをわいます。と、の、、りをでできるようにしましょう。には、ずむべきをんで、みことばでえをしましょう。そして、をかしたのことをんで、キリストでえをけましょう。すべてのをかすりのことをび、のりがかをえてもらいましょう。このとき、ただ、、のえがえられます。そして、にはのみことばをしてみことばとり、のれをしましょう。２つ、つのをってがされるのをましょう。パウロがにねてったところはのでした。それから、やしのとRTのであるをねてきました。これを24・25・にしましょう。３つ、237かと５がされるのをましょう。Remnantはつのとつの、のことをりましょう。すると、をにったRTをして、と、がかされるのをるようになります。 |
|  | 、にんでいるがかされるのをますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.04.28.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **27**（金） | オリーブ-のことをとう-ちなさい |
|  | **使1章1～8節**　たちとにいるとき、イエスはらにこうじられた。「エルサレムをれないで、わたしからいたのをちなさい。(4)しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。」(8) |
|  | Remnantのに、のみことばがよくちけられたのようにちまれることをりましょう。のみことばがにちまれるとき、たちのまちがったえ、サタンのやぐらがれます。そして、のみことばをってってちましょう。１つ、のをわってちましょう。でされたキリスト、のとののこと、ただのをってちましょう。このをって24わうことにしていれば、ず25、のえがえられます。２つ、のをちましょう。のは、のがのやぐらになってくださり、のとのをいてくださることです。Remnantは、このをってればいのです。３つ、されたことがえられるときまでちましょう。がえられたをって、そのにだけするとき、ただのえがえられます。ほかのがかって、をねてるのえと、だれもできないのきがこります。そのとき、237か、５がえます。Remnantががくださったとがとともにおられることをってわうとき、Remnant７と、ヘブル11、のがけたえをけるでしょう。 |
|  | 、のことをってりでわいますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン2023.12.31.元旦祈り会1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **28**（土） | な- 「しよう-ただ-の」 |
|  | **使1章14節、2章1～47節**　らはみな、たちとイエスのマリア、およびイエスのたちとともに、いつもをつにしてっていた。(1:14) |
|  | がえてくださるなをってすれば、ずのがてて、えがえられます。そのときから、すべてをかすきがこります。のをるために、Remnantがすることはなんでしょうか。１つ、のれをりましょう。のがサタンのをちる３15の、のいけにえでサタンからにされるエジプト３18、インマヌエルのでからされるイザヤ７14、キリストのであるマタイ1616ののれをりましょう。２つ、つのにしましょう。イエス・キリストによってわれる、のである、ののであるにしましょう。また、237、やし、サミットのつのとのにしましょう。３つ、にしましょう。をってするとき、３でのながちがるきがこりました。７にステパノのによってアンティオキアがちました。８には、だれもけないにきがこりました。のれをって、つのとにするとき、はRemnantをしてのをしてくださいます。 |
|  | 、のれをって、つのとにして、のをすことができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2023.12.31.元旦祈り会2講 |